

## 秘密保持契約書

肺癌登録合同委員会事務局（以下、「甲」という）と ファルメディコ株式会社（以下、「乙」という）とは、甲が乙に対し、業務を委託するに際して、乙が業務上知り得る秘密情報および個人情報の取扱いについて、下記の通り契約を締結する。

### 第1条 （定義）

本契約において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 「本件業務」とは、甲と乙による、第9次全国肺癌登録事業における令和3年度データクリーニング業務をいう。
- (2) 「秘密情報」とは、本件業務の履行にあたり、有形・無形を問わず、甲より秘密として開示を受けた情報、および乙が開示を受けた周囲の状況から秘密にすべきと判断できる情報をいう。ただし、以下の各号に該当するものは、「秘密情報」には含まれないものとする。
  - ① 取得した際に、既に所有していたもの
  - ② 取得した時点で、公知または公用となっていたもの
  - ③ 取得した後に、被開示者の責によることなく公知または公用となったもの
  - ④ 正当な権限を有する第三者より、秘密保持の義務を伴わずに入手したもの
  - ⑤ 開示された情報を利用することなく独自に開発したもの
- (3) 本件業務において「個人情報」とは、甲から乙に対して開示される一切の情報のうち、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述または個人別に付された番号、記号その他の符号により、当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）のことをいう。

### 第2条 （秘密保持義務）

乙は、甲より開示された秘密情報の管理につき、乙が保有する他の情報や記録媒体等と明確に区別して適切に管理するとともに、以下の事項を遵守する。

- (1) 開示された秘密情報および個人情報は本件業務の範囲内でのみ使用する。
- (2) 法令に基づき秘密情報および個人情報の開示が義務付けられた場合には、事前に甲に通知し、開示につき甲の指示に従うものとする。
- (3) 機密情報および個人情報の管理者を定め、機密情報および個人情報の授受および管理は管理責任者の下で実施しなければならないものとする。

### 第3条 （無断複写の禁止）

乙は、甲の事前の書面による承認を得た場合を除き、秘密情報および個人情報の複写または複製を行ってはならない。但し、本件業務遂行上必要最低限の範囲で行う複写、複製についてはこの限りではない。

#### 第4条 （報告義務）

乙は、本契約に違反して、機密情報および個人情報を委託業務以外の目的で利用する、または第三者に開示、漏洩したことが判明した場合、または不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改竄漏洩等の事故が発生した場合、速やかにその旨を甲に報告し、甲の指示に従い措置を講ずるものとする。

#### 第5条 （損害賠償）

乙は、本契約に違反し秘密情報および個人情報を不正に開示、または漏洩したことにより甲に損害を与えた場合には、その損害を賠償するものとする。

#### 第6条 （期間）

- (1) 本契約は、本契約締結の日から1年間有効なものとする。ただし、期間満了の1ヶ月前までに、甲または乙より契約終了の意思表示がなされない場合はさらに1年間継続するものとし、以後も同様とする。
- (2) 本契約終了にかかわらず、第2条、および第5条の定めについては、本契約終了後も3年間は効力を有するものとする。

#### 第7条 （協議）

本契約書に定めのない事項、または本契約書の条項につき、疑義を生じた場合は、甲乙協議の上これを解決するものとする。

以上、本契約締結の証として本契約書2通を作成し、甲乙記名捺印の上、各自1通を保管するものとする。

令和3年4月19日

甲： 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1  
千葉大学大学院医学研究院 呼吸器病態外科学内  
肺癌登録合同委員会事務局  
事務局長 吉野 一郎

乙： 大阪府大阪市北区天神橋1-9-5 山西屋・西孫ビル3F  
ファルメディコ株式会社  
代表取締役社長 狹間 研至